

みんなで
考えよう！

「海岸漂着ごみ」

～伊勢湾 森・川・海のつながり～

海岸漂着ごみの発生原因を考える

何気なく捨てた“ごみ”がやがて海岸に流れ着きます。

伊勢湾沿岸の漂着ごみは、流木などの自然系のごみを除き、その多くが私たちの日常生活の中で発生し、森・川・海とつながる水の流れによって伊勢湾に流れ出し、潮流や風の影響を受け他の海岸に流れ着いたものです。

発生原因は、**ポイ捨て**や**不法投棄**によるものだけでなく、管理が十分でない状態で放置された物が、風雨により飛散・流出したものもあります。

私たち一人ひとりの行動も海岸漂着ごみに関係しているという意識を持つことが大切です。

●やめよう ポイ捨て●

道に落ちているごみでも、風雨により水路や河川に入れば、やがて海に流れ出し、どこかの海岸に漂着します。ポイ捨てをやめれば、そうしたごみを少しでも減らすことができます。



河川上流部
自然系のごみ



河川中流部
川淵には生活ごみが



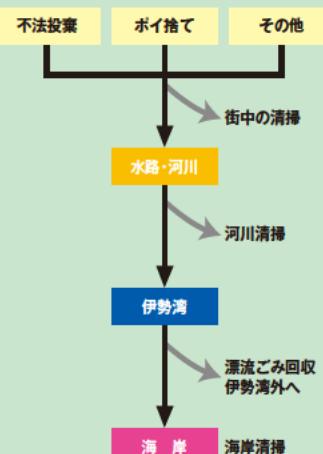
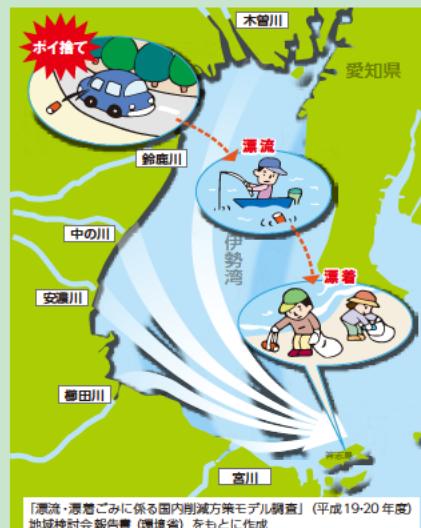
河川下流部
いろんなごみが集まっている



海岸
伊勢湾に流れ出したごみが漂着

●伊勢湾内のごみの漂流経路●

森・川 海とつながる水の流れによって伊勢湾に流れ出したごみは、潮の流れや風の影響を受け、伊勢湾口部の答志島を含む鳥羽市周辺に集まりやすくなっていますが、伊勢湾内外の海岸にも漂着しています。



●発生場所の推定●



ライターの発生場所の推定結果

出典：漂流・漂着ごみに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（三重県）報告書（平成21年3月環境省）

ライターを用いた国内発生源の推定
答志島で回収されたライターを用いて、住所や電話番号などの記載されている情報から発生場所を推定。
伊勢湾の周囲に全域的に分布し、伊勢湾に面した海岸だけでなく、内陸側にも分布。



実際に答志島で回収されたライターの一部
(写真提供:環境省)